

# 東久保町 夢まちづくりニュース

No.16

平成 25 年 8 月

発行：東久保町夢まちづくり協議会ニュース編集委員会

発行責任者：和田泰次

## 定期総会 開催！

プロジェクトの推進をグループから事業部体制へ

新たな出発へ 平成 25 年度第 9 回定期総会を開催。

さる 5 月 26 日東久保町会館で、東久保町  
夢まちづくり協議会定期総会を開催しました。

定期総会は、事業報告から始まり事業計画  
と進められ、沢山の質問意見が出され、活発  
な定期総会となりました。

特に今回は、夢まちづくり協議会の「今後  
の進め方について」が提案され、平成 20 年  
から 4 グループで実施してきたプロジェクト  
の推進を、二つの事業部（いえ・みち及びま  
ち・ぼうさい）で実施することになりました。

これに伴い事業部に属さない推進委員の方  
は、検討委員会のメンバーとして、またイベ  
ント開催時に協力して頂くことになりました。

### 平成 25 年度事業活動のポイント

- ① 新たな事業部で、大地震に関し緊急性のあるものを優先的に取り組みます。
- ② のびのびとなっている「ぼうさいイベント」を、今年度実施します。
- ③ 東久保町災害対策合同本部が、本格的に活動を開始します。

これらの実現のため力を合わせ取り組みます、皆さまのご協力をお願いします！



総会 風景

## いえ・みち

### 事業部

メンバー：15名

部長：志鳥（東朋会）  
副部長：山本（東睦会）

## 住まいの備えと道の整備を進めます！

＜新部長の抱負は＞

○地域が望む身近な、いえ・みち関連の防災上の課題を、できるものから分担し取り組みます。

＜今年度の重点取り組みは＞

狭い促進道路に関する懸案事項（縁石除去、電柱移設等）

の目途付けを行います。

＜今年度の主な推進計画は＞

1. 先進事例箇所（防災館、防災センター等）の見学
2. 広域避難場所への入口、案内表示板の設置
3. 追加狭い促進路線両側居住者へ、パンフ配布と説明
4. セットバック後の縁石除去についての申請
5. 富士見坂頂上付近の支障電柱の移設調整

＜事業部員に望むことは＞

○事業はペアを組み分担して実施します、助け合って実現を！ いえ・みちが整備された街並み



## 崖地道路の「転落防止柵」が完成しました。

町内には崖地に隣接した道路が、多く点在しています。

今回「転落防止柵」を設置したのは見晴坂に通じる道です。

この事業は、横浜市の私道整備事業の申請を「東久保町夢まちづくり協議会」が窓口となって推進してきました。

当該道路は、2m幅で崖地の上にあり、踏み外すと転落しそうな状況にありましたが、柵を設置したことにより防災上安全に通行できるようになりました。また施行にあたっては地主さんからの協力がありました。

【設置場所】西区東久保町 193-1 区間 41m

【柵の仕様】パイプ形鋼塗装仕上げ 高さ 1.1m

工事費 1,047,900 円



転落防止柵

## 平成25年度の事業部推進計画を聞きました！

メンバー：15名

部長：後藤（東睦会）  
副部長：滝沢（東朋会）

## まちの減災と発災時の対策を進めます！

＜新部長の抱負は＞ ○安心安全な、まちづくりを心がけます。

＜今年度の重点取り組みは＞

今回のまち・ぼうさい事業部設定を期に、予期せぬ大災害を想定し、今まで進めてきた災害対策を見直し、緊急性のあるものを優先し、実現性のある災害対策を進めてゆきます。

＜今年度の主な推進計画は＞

1. 準拠点としての池ノ上公園の防災面の機能の充実。
2. 三町にバランスよく広場等の設置をすすめる。
3. 災害時の一時避難場所の選定。  
避難通路の明確化と案内板の設置。
4. 防災マップの見直し。
5. 防災組織の充実。
6. 空き地、空き家等の再検討。
7. 防災設備の充実、古井戸の活用。



＜事業部員に望むことは＞

○会議に出席して下さい、そして遠慮せずに発言を！



災害発生の図

## 防災広場に「防災備蓄庫」を設置しました。

東久保町緑地整備に併せて、防災広場が新設されました。

「東久保町夢まちづくり協議会」では、ここへH25年3月防災備蓄庫を設置しました。

防災備蓄庫は、西区第三地区稻荷台小学校地域防災拠点に設置されていますが、今回設置した備蓄庫は、防災広場の簡易トイレやカマド等の器具を収納することを主な目的としています。

その他の備蓄品や飲料水等については、「まち・ぼうさい事業部」と「災害対策合同本部」で今後検討していきます。なお防災広場の供用開始は、市との覚書を締結後9月頃の予定です。

【備蓄庫仕様】鋼板製物置 4.76 m<sup>2</sup> ヨドコウ 製

工事費 734,700 円



防災広場と備蓄庫



折りたたみ式ヘルメット

## 「災害対策合同本部」からのお知らせです。

### 「自主防災組織活動の手引」を9月に配布します。

平成23年度から取り組んできた「自主防災組織活動マニュアル」を改め「自主防災組織活動の手引」が完成しました。今後は、町内の防災訓練や発災時の対応は、この手引によって行いますので、普段から身につけておいて下さい。

### 「プロフェッショナル登録制度」にご協力を！

「自主防災組織活動の手引」に合わせ、町内で特技をお持ちの方を事前に掌握し、いざ発災時お役にたって頂こうと、登録制度を設けました。これから登録制度用紙が配布されますので、皆さま進んで登録にご協力お願いします。

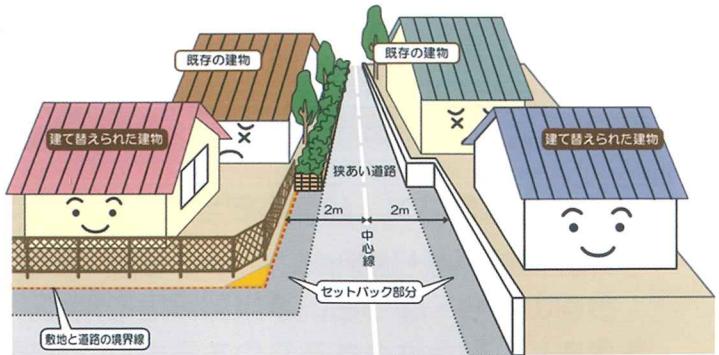
### 「デジタル簡易無線アンテナ」を東久保町会館に設置。

平成24年稻荷台小学校地域防災拠点との連絡に、デジタル簡易無線機を設置され、更に町内連絡用も増設しました。6月には防災準拠点の会館へ基地局用アンテナを設置しました。今後は防災拠点および各町内との連絡を安定して行うことができます。  
(351MHz 帯3段コリナ型 1.87m 7.15dbi : 第一電波工業社製)

# 横浜市からのお知らせ

## 狭い道路整備促進路線の追加指定について

東久保町にはこれまで3本の促進路線が指定されていましたが、今回新たに広域避難場所の久保山墓地へ通じる3本の道路が追加指定されました。促進路線に指定されると、道路を拡げる際の支障物の除去費用や舗装費用等の補助を受けることができます。後日追加路線の対象となる両側のお家には、協議会からのパンフレットを配布し、説明に伺います。



## 感震ブレーカーを設置しましょう。（東久保町は補助対象の地域です！）



設定値以上の揺れを感じた場合、配線用ブレーカー又は漏電ブレーカー、個別のコンセント等の電気を自動的に遮断する機具です。阪神・淡路大震災では、火災の原因は電気によるものが大半でした。横浜市ではその教訓を基に、「いえ・みち まち改善事業」による防災まちづくりを進めている区域の方を対象に、購入・設置費用の一部補助を8月末まで申込を受付けています。お急ぎください！

※問い合わせ先 総務局危機管理課 電話 045-671-2011（大崎・美田）

\*\*\*\*\*

## 「夢やさい」のお買い上げにご協力を！

売り上げは、まちづくり事業基金として役立てています。

今回は夢やさいと一緒に販売している“食采卵”と“玉コン”についてご紹介します。



### 玉子かけがおいしい「食采卵」

横浜市港南区の八千代ポートリーさんが一押しの、ケーキに使用するコクのあるおいしい卵です。千葉の養鶏場で餌から吟味されて生まれた卵は、ビタミンEが強化されたお勧めの一品です。



### 山形名産の「玉コンニヤク」

山形県で有名な「芋煮会」に使われている上山市の丹野こんにゃく、同じく醤油（味マリジュー）と酒、イカで味付け煮込んでいます。毎回行列ができるほどで、一度味わうとやみつきになる逸品です。

7, 8, 9月は休みです 次回販売は10月20日です！

（編集委員）和田、滝沢、伊丹、浅賀、志鳥

### 【問い合わせ先】

●東久保町夢まちづくり協議会

〒220-0062 横浜市西区東久保町 29-11 ☎045-241-7150（和田会長）